

決済動向

— 平成10年1月 —

(平成10年3月10日)

1. 日本銀行における決済関連計数

1月の日銀当座預金受払（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.8万件（前年比+17.0%）、金額ベースでは337.9兆円（前年比+4.2%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は313.8兆円（前年比+3.7%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は14.1兆円（前年比-7.8%）となった。

1月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで9.5万件（前年比+19.4%）、金額ベースで353.1兆円（前年比+55.5%）となった。また、日本銀行における振決国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで5.9万件（前年比+40.9%）、金額ベースで312.0兆円（前年比+55.4%）となった。

1月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで55.0万件（前年比+0.4%）、金額ベースで5.6兆円（前年比+8.6%）となった。

1月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高11.7兆円（前年比-5.3%）、支払高5.4兆円（前年比+1.5%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、1月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースでは37.4万枚（前年比-21.9%）、金額ベースでは4.0兆円（前年比-23.3%）となった。

1月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは428.1万件（前年比+1.0%）、金額ベースでは9.4兆円（前年比-0.8%）となった。

1月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは4.6万件（前年比+6.0%）、金額ベースでは43.6兆円（前年比+4.6%）となった。

3. その他

1月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は13.1万契約（前年比+65.3%）、月末の建玉数量は175.3万契約（前年比+12.8%）となった。

1月のS W I F T総送信件数（本邦分、月中合計）は、236.2万件（前年比+2.9%）となった。

(信用機構局)